

(経研 2017・I 一般・社会人小論文)

大学院経済学研究科

2017 年度・第 1 期 修士課程一般入学試験問題

(小 論 文)

解答上の注意事項

1. 問題・解答用紙は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 小論文のテーマは、志望するコース・研究領域別に出題される。第 1 志望のコース・研究領域のテーマについて解答すること。
3. 日本文で記すこと。
4. ペンまたはボールペンで記すこと。
5. 訂正は誤りを二本線で消し、修正液を使用しないこと。
6. 一枚の解答用紙のみを用いて解答すること。解答用紙の追加はない。
7. 試験時間は 60 分とする。

早稲田大学大学院経済学研究科

以下のうち、第1志望のコース・研究領域のテーマに該当する1題を選択して答えなさい。

解答欄の指定された場所に、出願した第1志望のコース・研究領域を記すこと。

経済学コース 経済理論研究領域

「囚人のジレンマ」について、例を挙げて説明しなさい。

経済学コース 統計・計量研究領域

「相関関係」と「因果関係」の違いを、例を挙げて説明しなさい。

経済学コース 経済史研究領域

経済史研究における「一次史料利用の重要性」について、考えを述べなさい。

経済学コース 経済政策研究領域

「日本などの先進国では、これ以上の経済成長は不要なのではないか？」という意見について、考えを述べなさい。

経済学コース 公共政策研究領域

国民のすべてに最低限の所得を保障する、いわゆる「ベーシック・インカム」の考え方について、意見を述べなさい。

経済学コース 国際経済研究領域 / 国際政治経済学コース

ある国が民主主義国家であることは、その国の経済成長にどのような影響を及ぼすか、論じなさい。

以 上